A colorful illustration of seven diverse children of various ethnicities and ages, smiling and looking towards the center. The children have different hair colors (brown, blonde, black), styles (braids, pigtails, curly hair), and accessories (glasses, a red cap, a pink bow).

こどもの発達障がいの 把握・療育支援と 保護者への情報提供

一般社団法人cotonari
代表理事 佐藤槇子

本日のおはなし

1. 自己紹介
2. 「外国人の子ども×発達障がい」に関する取り組み
3. cotonariを始めた想い&活動内容
4. 外国人の子どもと発達障がいの現状と支援
5. 参考資料

自己紹介

佐藤 槿子（さとう まきこ）

一般社団法人cotonari 代表理事

“子どもと大人、出身や文化的な背景のちがい、障がいの有無など、様々に異なる人々が、ともに隣り合って暮らせる社会をつくりたい”という思いから、愛知県知立市にて一般社団法人を設立。

一つのテーブルを囲んで多様な人々が団らんするイメージのもと、地域づくりに取り組んでいる。

設立：2017年2月17日

主な事業：

cocorone（児童発達支援・放課後等デイサービス）

ni-cori（子育て応援拠点、ママ支援） aberico（託児、一時保育）

cohaku（児童発達支援・放課後等デイサービス）



研修会・フォーラムなど

東区でフォーラム 発達障害診断など課題

外国人の子どもと発達障害をテーマに議論する登壇者＝東区上野杉町1のウィルあいちで



外国人の子どもと発達障害をテーマにした全国フォーラムが十三日、東区上野杉町1のウィルあいちであった。改正入管難民法の成

立によって外国人労働者が増加する見通しで、その子どもたちに学習面での支援を必要とする児童生徒が増える可能性がある。研究者や学校関係者ら約七十人が支援のあり方などを意見交換した。

外国にルーツのある子どもたちの発達障害は、母国語や文化の違いによって診断や支援が難しいケースが多い。専門知識や全国の取り組み事例を共有する目的でNPO法人多文化共生リソースセンター東海が全国フォーラムを企画した。

外国人を診療する四谷ゆいクリニック（東京都新宿区）の阿部裕院長が基調講演。子どもたちの知能検査で正確な数値を得るには

「多言語での検査など工夫が必要」と訴えた上で「検査にかかる負担や人材などで難しさがある」と課題を挙げた。

子どもたちを支援する全国の三団体も登壇。自閉症の子どもがいるブラジル人家族をつくるAAVP（名古屋市）は「子どもの支援と同時に、悩みを抱える母親の支援も大切」と呼び掛けた。

参加者で、外国人支援に取り組み熱田区の貝谷京子さん（まも）は「外国の子どもは言語の壁によって本当に障害があるのか見えづらくなる。課題が社会に認知され、支援が広がってほしい」と話していた。

（武藤周吉）



cotonari 設立



中 桑 月 2017年(平成29年)7月7日(金曜)

外国籍も歓迎 療育施設

知立に開所 発達障害の児童支援



「ココろね」で活動する外国籍の子どもとスタッフ＝知立市本町で

自閉症などの発達障害の子どもを支援する施設「cocoronari(ココろね)」が、知立市本町に開所した。日本人とともに、外国籍の子どもも積極的に受け入れ、不自由なく生活できるように支援していく。

外国人やその支援組織をつなぐ特定NPO法人「多文化共生リソースセンター(東海)」（名古屋市中区）の副代表の佐藤穂子さんが、知立市本町に「cocoronari」が運営する。

施設では、午前中にゼロ歳～未就学児を対象にした「児童発達支援」、午後は学校が終わった小学生以上の子どもたちを預かる「放課後等デイサービス」を提供する。

言葉や身体機能などに発達の違いがある発達障害は早い段階で必要な能力を練習させる「療育」が効果的とされる。施設では社会福祉士や元保育士らスタッフ五人が在籍。受け入れる際に保護者から子どもの特性について聞き取り、「数字に弱い」「人との距離が測れない」といった不得手な能力を伸ばすように保育や訓練が行われる。

佐藤さんは多文化共生に取り組む中で、発達障害のある外国籍の子どもへの支援が十分でないことが気掛かりだった。「言葉がうまく伝えられない外国籍の児童は、問題行動が発達障害による特性なのか判断がつきにくく、支援が遅れがち」と指摘する。

同市にはブラジル人を中心に四千人を超える外国人がおり、人口に占める割合は県内最大。施設にはブラジル人スタッフもおり、日本語が不安な住民も安心して子どもを預けられる環境にした。

佐藤さんは「国籍を問わず、子どもたちが『できた』という体験を」の施設で積み重ねることによって、自分の思いを発信できるようになるってほしい」と思いを語った。

八日午前十時から、困り事などを話し合う「お話し会」を開催。子どもたちはスタッフと料理や七夕のササ飾り作りをする。参加費は大人五百円(飲食代込み)。申し込みは「ココろね」0566(83)6617へ。

知立市本町に「ココろね」が開設された。写真：佐藤穂子

外国人の子ども×発達障がい

日本で暮らす「外国にルーツをもつ障害のある子ども」と
家族は二つのバリア・困難性に直面する。

- ① 障害ゆえのバリア・困難性
- ② 異文化の中で育ち暮らすことによるバリア・困難性

引用：高橋脩。「外国にルーツをもつ障害のある子ども」の支援について。
そだちの科学. 2018. no31, p99-102.

外国人児童生徒等における特別支援教育等の状況に関する調査結果

【調査時点において外国人集住都市会議に加入する25市町の公立義務教育諸学校の状況 H28.5.1現在】

	(A) 児童生徒数	(a)	特別支援学級在籍児童生徒の割合 ((a)/(A))
		(A)のうち、特別支援学級に在籍する児童生徒数	
全児童生徒の状況 ※1	347,573	7,940	2.28%
① 外国籍の児童生徒の状況	9,529	497	5.22%
② 外国につながる児童生徒の状況 ※2	3,053	134	4.39%

※1 「全児童生徒」には、①外国籍の児童生徒、②外国につながる児童生徒も含まれる。

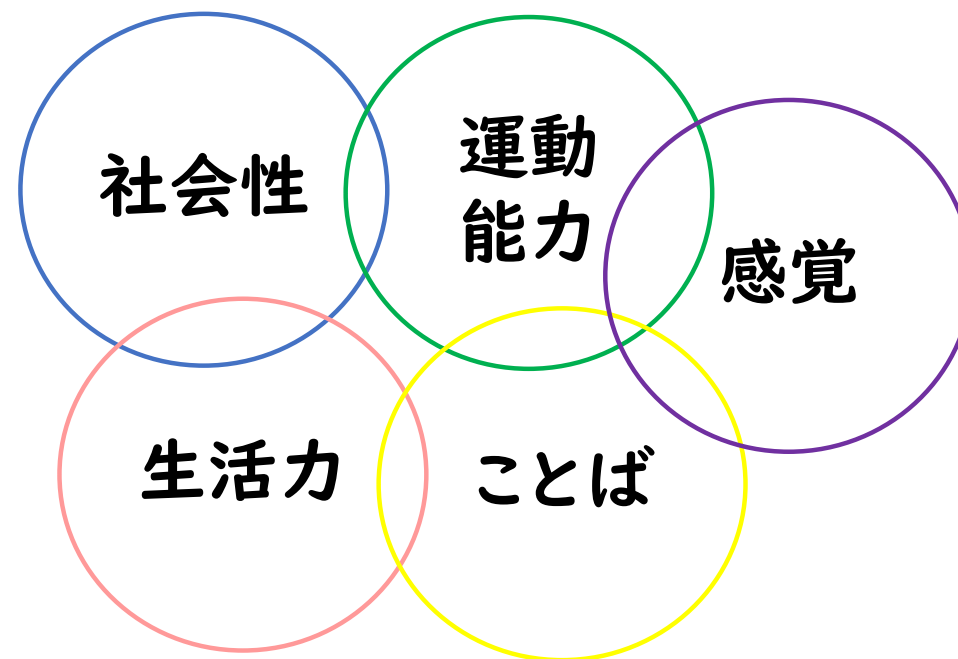
※2 「外国につながる児童生徒」：両親の片方が日本人である等、日本国籍を有するが、言語的・文化的に外国の影響のある生活歴を有する児童生徒

Q&A 日本語の問題？ 発達の問題？

何回言葉の練習をしても覚えられないなど、なんらかの発達の課題が感じられるけれど日本語力の問題なのか、理解力の問題なのか判別が難しい



全体を見る



そのお子さんが理解しやすい方法で支援する

Q&A 療育相談、どう伝える？

言葉の遅れ、情緒の不安定、多動など、療育相談をした方がいいと保育者が感じていてもそれを保護者のどのタイミングでどのように伝えればいいのか悩む



- 障害の有無ではなく、困りごとをベースに話をする
- 日本の制度について、多言語のパンフレット等を活用しながら情報提供する

Q&A 発達支援、どう連携する？

・発達の課題の状況がわかったとして、それをふまえた発達の支援について具体的に保育園や学校でどうするか、家庭ではどのようにするか、を話しながら具体的に連携して行っていくことが難しい



- ・ 制度を活用する
ex.) 相談支援専門員
- ・ 発達に関すること、文化に関すること、お子さんに関すること等を互いに情報交換しながら、対等な関係づくりに努める
『親と支援者は子どもの健やかな育ちを共に喜び合う仲間』

支援をするうえで大切にしていること

- 制度や子育て環境、障害・子育てに関する考え方等は国によって違いがある
- 日本での子育てにおいては、制度をうまく活用する
- 日本語がわかる＝制度がわかる ではない
- 情報へのアクセスの難しさ
- 日頃からの関係づくり

参考資料①

【日本で暮らす外国にルーツを持つ子ども・子育て支援サイト】

(日本で暮らす外国にルーツを持つ子どものEarly Childhood Development推進研究会)



日本で暮らす外国にルーツを持つ
子ども・子育て支援サイト

<http://ecdsuishin.com/index.html>

<コンテンツ>

- ・外国人が母語で読める資料
 - 予防接種スケジュール
 - 子どもの発達
 - 出産の時に役立つ指差しボード
 - 親と子どもの健康チェック(問診票)
- ・在留外国人の出身国に関する資料 等

参考資料②

【あいち多文化共生ネット】

(愛知県地域振興部国際課多文化共生推進室)

URL: <http://www.pref.aichi.jp/syakaikatsudo/tabunka.html>

＜母語教育サポートブック『KOTOBA』
—家庭／コミュニティで育てる子どもの母語—＞



- ・ポルトガル語
- ・スペイン語
- ・フィリピン語
- ・中国語
- ・韓国語

＜日本語で育てる？ママパパの母語で育てる？
こどものことばはどうする？＞



- ・ポルトガル語
- ・スペイン語
- ・タガログ語
- ・中国語
- ・英語
- ・日本語

我が子が初めてことばを発したとき、親としての喜びを感じますね。
これからたくさんことばを覚えていく我が子と、
どんな会話をするのだろうと思い浮かべるだけで、ワクワクします。
外国人ママ/パパが日本で子育てをすると、
多くの子どもは複数の言語に触れる環境で育ちます。
さあ、我が子のために、ことばについて考えてみましょう！

みらいでは、0歳から6歳のお子さんとママ/パパのためのサロン「みらいJ」を開催しています。
詳しい情報は Facebook NPO法人みらい(fb.me/mirai.chiryu) で検索！

参考資料③

【相談員のための多文化ハンドブック】

(公益財団法人愛知県国際交流協会)

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp/sodan/j/manual/manual.html>

<社会福祉編 上巻>



【1】生まれる・育てる

1. 概要

子どもに関する相談には、「妊娠、出産」、「子育て」、「教育」などに関する相談があります。「妊娠、出産」などの母子保健については、住民であれば、困難に関係なく人道的な観点からすべての人が保障されます。厚生労働省の通知によれば、在留資格の有無にかかわらず、外国人は居住する市町村に届け出ることで母子健康手帳の交付を受けることができるとされており、妊娠時や乳幼児に対する保健指導（健康診査）、医療の提供、妊娠前から、出産・子育てについて、市区町村役場や保健センター（保健所）に相談できます。また、安心して地域で子育てができるように、子育てについて総合的に相談ができる子育て世代包括支援センターが愛知県では54の市町村1195ヶ所で開催されています。（2021年4月現在）

「子育て」については、すべての児童が適切な養育を受け、健やかな成長・発達、自立を保障されるように、国や地方公共団体は保護者を支援するとされています。妊娠前から子育て期までの切れ目のない支援等を通じて、妊娠や子育ての不安、孤立を防ぎ、児童虐待（→P.30）のリスクを少なくするように、市町村および児童相談所の体制の強化や様々な施策が講じられています。

また、理由は様々ですが、ひとり親（→P.22）で子育てをする家庭は増えています。子どもたちがその置かれている環境に関わらず、心身ともに健やかに育成されるためにひとり親施策が講じられています。

2. 主な相談窓口

相談内容	主な相談窓口	関連する制度、サービス等	
妊娠・出産	産前・産後の健康の相談	市区町村役場、保健センター（または保健所）	①、②、③、④、⑤、⑥
	妊娠経過	市区町村役場、保健センター（または保健所）	①、④、⑤
	出産費用	市区町村役場、協会けんぽ、健康保険組合等* 福祉事務所	⑦、⑧
	産休・育休中の生活費	協会けんぽ、健康保険組合等* ハローワーク	⑧、⑨
子育て 子どもに課する費用	出産後の手続き	市区町村役場、出入国在留管理局、在日大使館（領事館）	P.25
	子どもの保育や健康の相談、育児や家事、孤立や不安なとき	市区町村役場、保健センター（または保健所）、子育て世代包括支援センター、地域子育て支援拠点	⑩、⑪、⑫、⑬
	医療	児童相談所	P.31
	子どもを預ける場所	市区町村役場、各学校	⑭、⑮
	子どもの引きこもり、非行	市区町村役場、児童相談所、子ども・若者総合相談センター	P.31
	子どもを叩く、子どもの世話をしない、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV)など	市区町村役場、児童相談所	P.31
教育費	市町村教育委員会（公立小中学校）、県教育委員会（私立高等学校）	⑯、P.108「子どもの教育費」	
医療費・手当等	市区町村役場	⑰、⑱、⑲	

* 会社の社会保険担当者にご相談してもらうのもよいでしょう。

出産にかかる手続きと支援

健康保険に加入していない母親が子どもを連れて受診、病院からの対応に関する相談です。

相談者：病院の医療ソーシャルワーカー 対応者：外国人相談窓口

外国人女性が、産後間もない赤ちゃんを連れて病院にきました。女性は、健康保険に未加入で、子どもの医療費も持っていないため、全額自費で扱うこととなり、とても困った様子です。詳しく話を聞くと、まだ出生届も出していないようで、子育てに必要な支度が受けられていない状況でした。

- 子どもを出産後、必要な福祉サービスを受けるために次の手続きをします。
 - 市区町村役場に出生届けをする
 - 親が加入している健康保険証を提示し、子どもの医療費助成のため医療証を受け取る（→P.20②）
 - 児童手当の申請をする（→P.21④）
- 親が公的保険に加入していないと、子どもの医療費助成は受けられず、全額自己負担となります。なぜ公的医療保険に加入していないのかを確認し、加入要件を満たしている場合は手続きすることを促しましょう。
- 市区町村役場への出生届を出していない場合は、外国人の場合の手続きやよくある事情（→P.25）について医療ソーシャルワーカーに伝えたり、本人にも丁寧に説明し、手続きのためのきめ細かなサポートをしましょう。
- 念のため、母子健康手帳を持っているかどうかを確認し、持っていない場合は併せて市区町村役場へ相談するように伝えましょう。

親の公的保険の加入状況について確認する

なぜ健康保険に未加入なのか、その背景を明らかにして、加入手続きのサポートまたは、手続きを支援してくれる機関につなぐことが必要です。こうしたケースの場合、以下の二つのパターンが考えられます。

① 健康保険の加入資格があるのに、加入していない
親が国民健康保険や健康保険（→P.50）等の公的保険に加入していないと、子どもの医療証が発行されません。また、保険料の滞納などで健康保険証が使えない場合でも、医療証が利用できないことがあります。外国人の中には、制度について知識がなく（→P.52）、仕事を辞めて健康保険の資格をなくしたり、離婚を機に夫の扶養から外れられて、その後、国民健康保険等への切り替えの手続きをしないままいたりすることもあります。そして、体調不良や妊娠等をきっかけに保険に加入していないことに気づく人もいます。保険未加入の場合、医療費が全額自費となり高額になってしまふことがあります。また、市区町村役場で説明を受けていても、言葉の違い等から理解できず、放置してしまうケースもあります。保険料を滞って支払わなければならない状況に陥り、支払い計画を立てる必要がある場合もあります。説明の際には、通訳をつけることが望ましいです。

② 親に住居登録がなく、健康保険に加入できない
国民健康保険は、3ヵ月を超えたる在留期間がある外国人には加入資格がありますが、深刻なのは、在留資格がないため、住居登録ができないケースです。この場合、親が在留資格取得の手続きをする必要があります。母に在留資格がなくとも、父に在留資格がある場合は、父の認知によって在留が可能となる場合があります。また、子どもの父が日本人の場合は、子どもも日本国籍の取得が可能となり、その日本国籍の子どもを養育する母も在留資格が得られ、住居登録ができる場合もあります。在留手続きについては、出入国在留管理局（→P.12、68）に相談しながら手続きする他、弁護士（→P.68、69）や行政書士に依頼する方法もあります。

参考資料④

【発達障害に関する外国人保護者向けパンフレット】

(発達障害情報・支援センター)

<http://www.rehab.go.jp/ddis/world/brochure/>



参考資料⑤

【子どもの発達・発育が気になる親のためのライフコースマップ～外国籍の保護者の方へ～】（NPO法人多文化共生リソースセンター東海）

<https://note.com/mrct/n/nc12591be50c9>

子どもの発達・発育が気になる親のためのライフコースマップ
～外国籍の保護者の方へ～

「できた！」を大切にする子育てのために

「子どもについてしまし」や「悩みをもつお母さんお父さんの多くが、子育てに強い不安を感じています。そしてその不安は強くなってきます。それに備えて子ども成長の目安として、このライフコースマップを使ってください。

子育ての経過がわかれば早く助産師さんや、産科医さん、産科助産師さんなどに相談することができます。相談場所を知れば早く助産師さんや、産科医さん、産科助産師さんなどに相談することができます。相談場所を知れば早く助産師さんや、産科医さん、産科助産師さんなどに相談することができます。

子どもの発達・発育の目安は一人ひとりが異なります。たくさん「できた！」をお子さんと一緒に喜んでください。その「できた！」はお子さんの大切な宝物になり、自己肯定感と自信を育てる大切な大人になってくれるはずです。

2019年度「子ども発達・発育に関する相談窓口」 © 2020 多文化共生リソースセンター東海

Infancy | 0 - 5 years old
Kindergarten / nursery schools

Interactions and skills needed at different life stages

Examples of skills to be acquired by children

Examples of parental interactions and perspectives

Programs and Advisory Services

65歳

监护人的关心、重视

【家族内での実践的ポイント】

- ① 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター
- ② 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター
- ③ 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター

【地域性・地域性に関するポイント】

- ① 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター
- ② 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター
- ③ 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター

【個人支援、権利保障】

- ① 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター
- ② 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター
- ③ 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター

【個人支援、権利保障】

- ① 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター
- ② 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター
- ③ 高齢者の子育て支援施設、高齢者の子育て支援センター

参考資料⑥

【こんなときどうしたらいい？ 外国にルーツを持つ子どもの日本語支援・発達支援に関する65の質問に専門家が答える！ たんけんたいシリーズ Q&A集】（川崎直子）

https://drive.google.com/file/d/1yHzh-k_AXURLyoCD9Y9vc68tA4F4U9jv/view

このときどうしたらいい？
外国にルーツを持つ子どもの日本語支援・発達支援に関する
65の質問に専門家が答える！
たんけんたいシリーズ
Q&A集

■ 幼児の発達支援

Q64 本人の発達の問題なのか、家庭養育環境の問題なのか、日本語習得だけが困難なのか、発達に問題がある外国にルーツを持つ子どもたちには、どのように日本語初期支援をしたらいいのか常に悩みながら指導をしています。

まず、子どもの力についてアセスメントし、どの点から支援していくかを絞られるといいかと思います。『新版 DAM』『PARS-TR』『WISC-V』など、心理士と相談されて発達検査を実施してはどうでしょうか。家庭の養育環境について問題があるようなら、民生委員、社会福祉協議会、児童相談所などとの連携によって、子どもの家庭を支援することが考えられます。(JY)

子どもの日本語力のみならず、母語の理解力や日常生活上のスキル、運動発達、感覚の問題など総合的にアセスメントを行い、言葉の獲得につながる発達の土台づくりから始めていくことをお勧めします。そのほか、学習に取り組みやすい環境を整えたり、好きな遊びやキャラクターを教材に取り入れたりするなど、子どもが学びにこの楽しさや「わかった!」という経験を重ねていけるといいですね。(MS)

Q65 乳幼児健診を受けられる年齢でない場合、早期発見することができないと思いますが、どのタイミングが子どもたちに適しているのでしょうか。

保健センターでは、1歳半検診、2歳児検診でチェックしています。また、児童精神科医の高橋晴先生は豊田で乳幼児のスクリーニングをしながら、該当児のフォローを早期からされています。このほか「軽度発達障害児の発見と対応システムおよびそのマニュアル開発に関する研究（5歳児健診）」(2010)を鳥取大学の小枝達也先生がされています。(JY)

各市町の児童センターで開催されている親子教室など、同年齢の子どもたちが集まる場に参加してみたいかかでしょうか。保育士さんなどから、子どもたちの発達に合った遊びやふれあいを教えてもらえたり、心配なことがある時には相談することが出来ます。また、日頃の生活の中で子どもの発達が気になる時には、地域の保育園や保健所に相談されることもお勧めです。(MS)

43

参考資料⑦

【書籍】

- ・高橋 脩 (2022) 『発達障害児と家族への支援』日本評論社
 - ・金 春喜 (2020) 『「発達障害」とされる外国人の子どもたち
フィリピンから来日したきょうだいをめぐる、10人の大人たち
の語り』明石書店
 - ・川崎 直子 (2024) 『ことばたんけんたい vol.1 ひらがな編』
凡人社
- ※「たんけんたいシリーズ」教材サポートサイト
<https://www.bonjinsha.com/wp/tankentai>